

具体数据正在加载中...

淫乱 95%



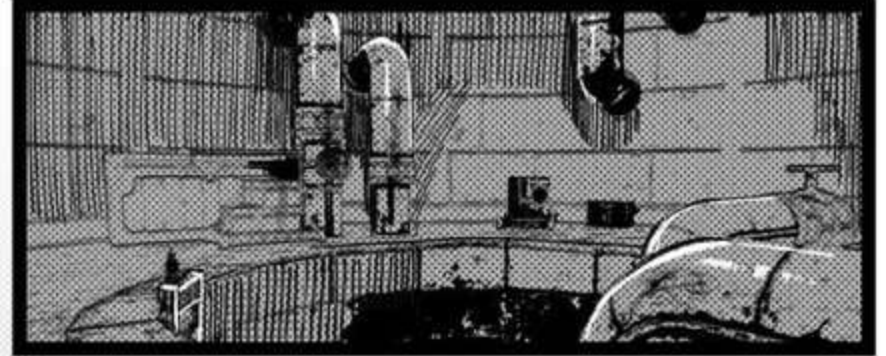
この魔法の液体には
どのような力があるのだろうか

それは実験しないと
誰にもわからない…

早くここを去るか殺
されるか選びなさい

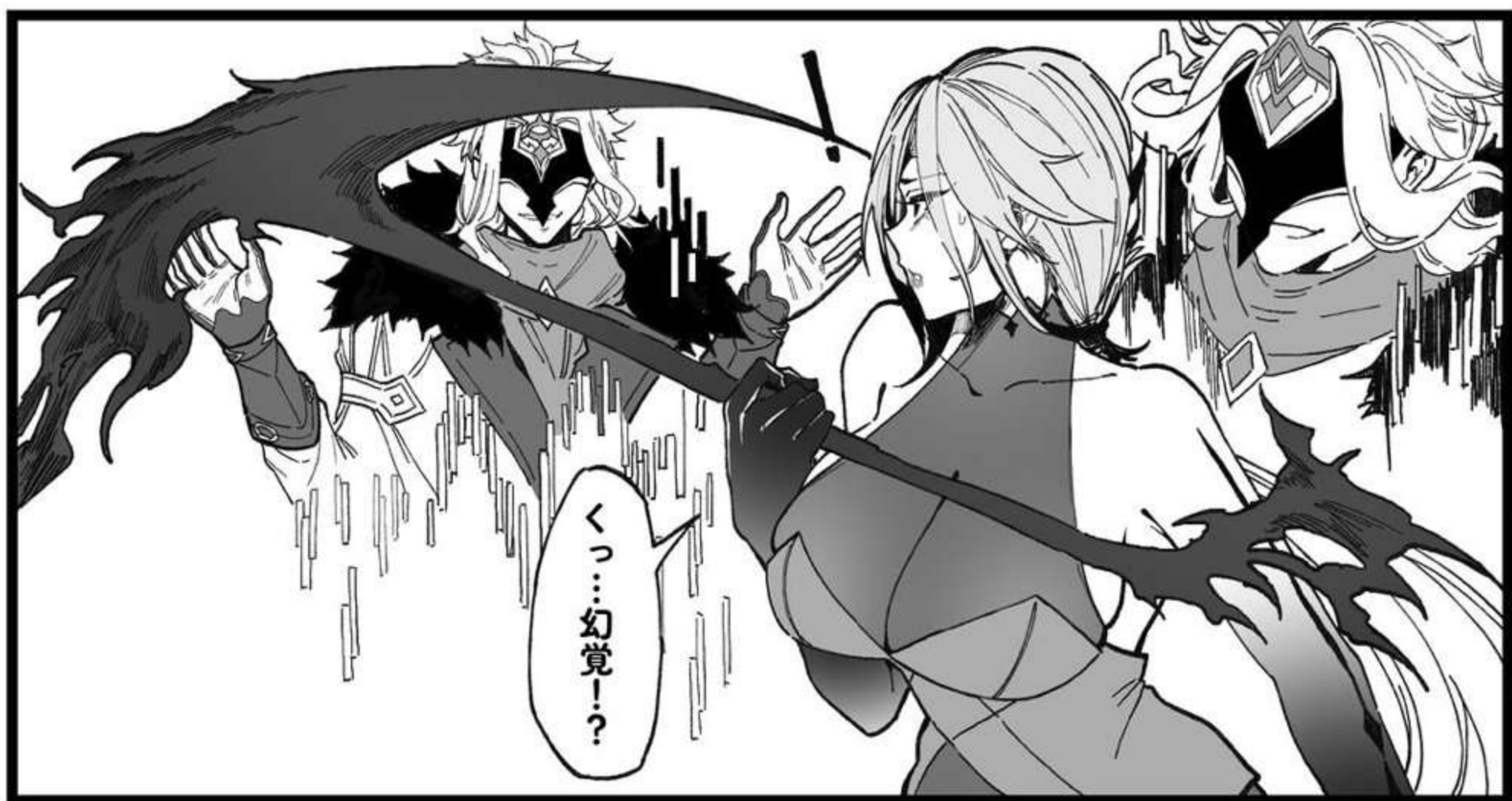
まったく悪趣味ね

ああ怖いこった





はあ：
口数が多いな君は



くっ…幻覚!?



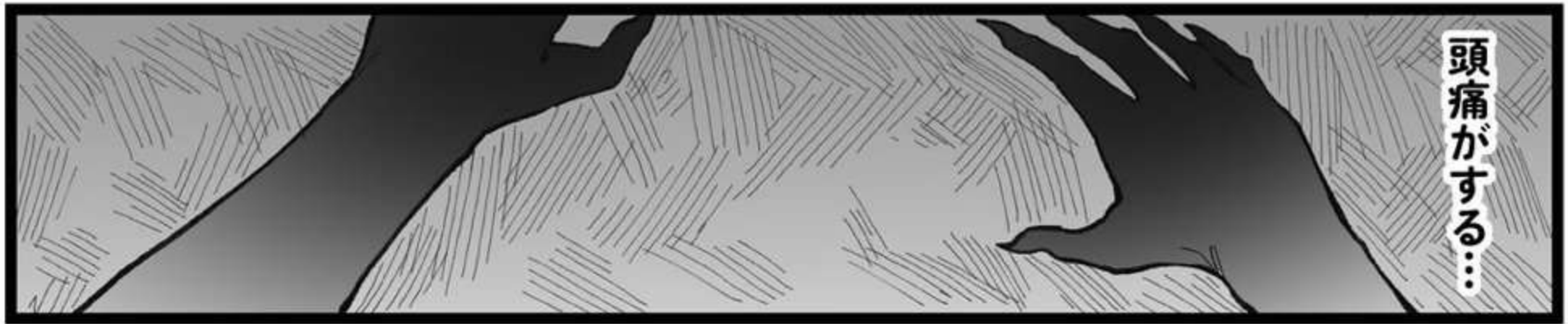
ただの「薬」だ



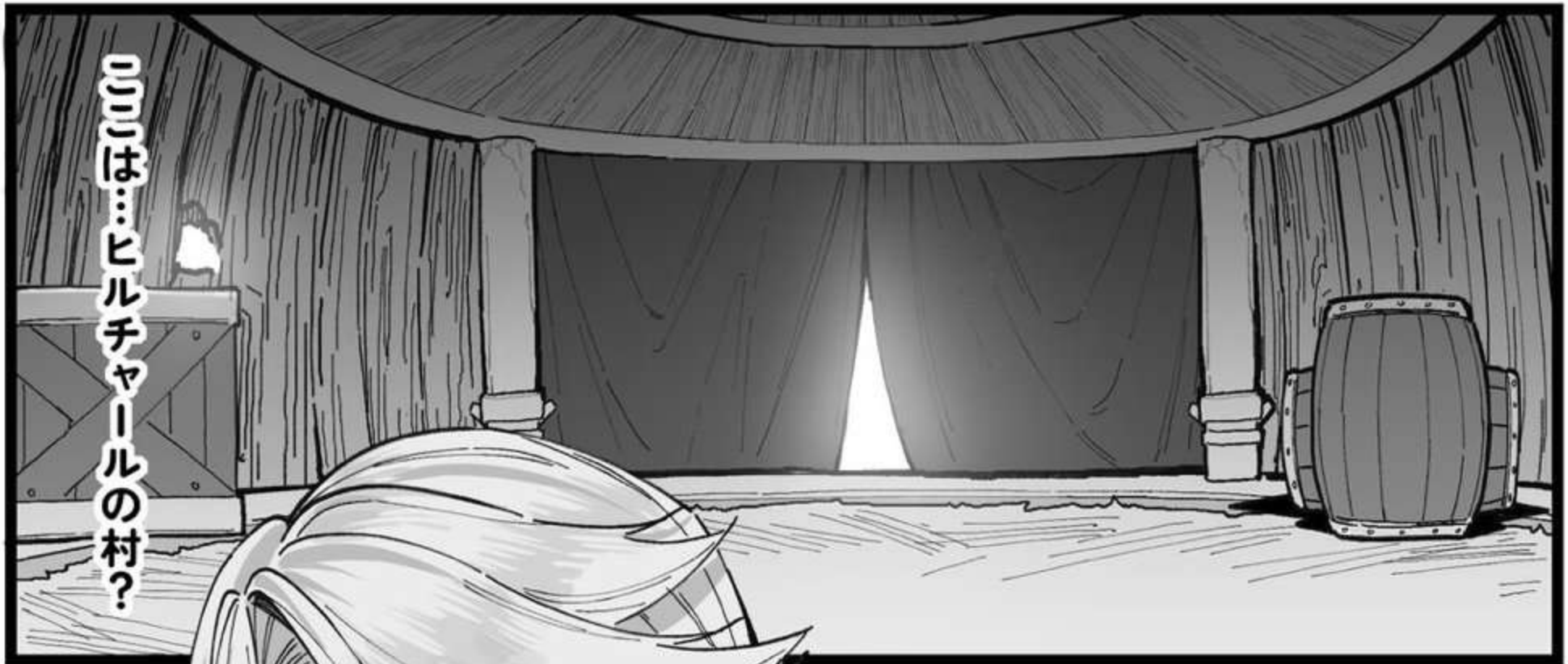
落ち着け

き、貴様…





頭痛がする…



ここは…ヒルチャールの村？



やっと起きたようだね

ドットーレ？

貴様私に何を

そのうちわかるさ



外見的变化はなし…ね

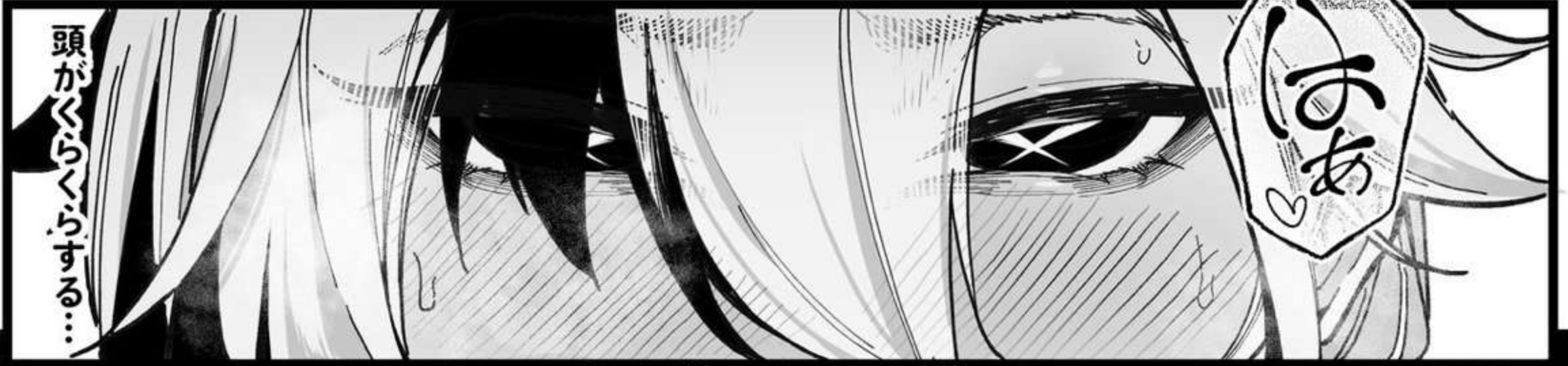


おや
ヒルチャールたちが帰
って来たようだね

では、
お楽しみを…



おかし...



頭がぐらぐらする...



身体もあつ...

よし 被検体に変化だ
「薬」がもう効き始めたようだな

ほあ

ほあ

お



被検体の性欲モジュールがコントロールを失いました



被検体の心拍数上昇を確認

実験は順調です



被検体第一回の交配を確認



2回のオーガズムを
確認いたしました



気絶回数3回

被験体1回目のオーガズムの確認

後ろの穴の開発完了も確認

新たな1匹が現場に現れました

ま、待って……

ガク

ガク

も、もうだめよ……

これ以上はイケない……

ガク

ガク

イケないはずなのに……

体がっ勝手に……

ガク

グッ!

あー

ああ……

あー

ヒルチャール？
なんでこんな……？



変化が単純過ぎる
特別な変数を加える必要があるそうだ

ふむ...このデータでは
使い物にならないな



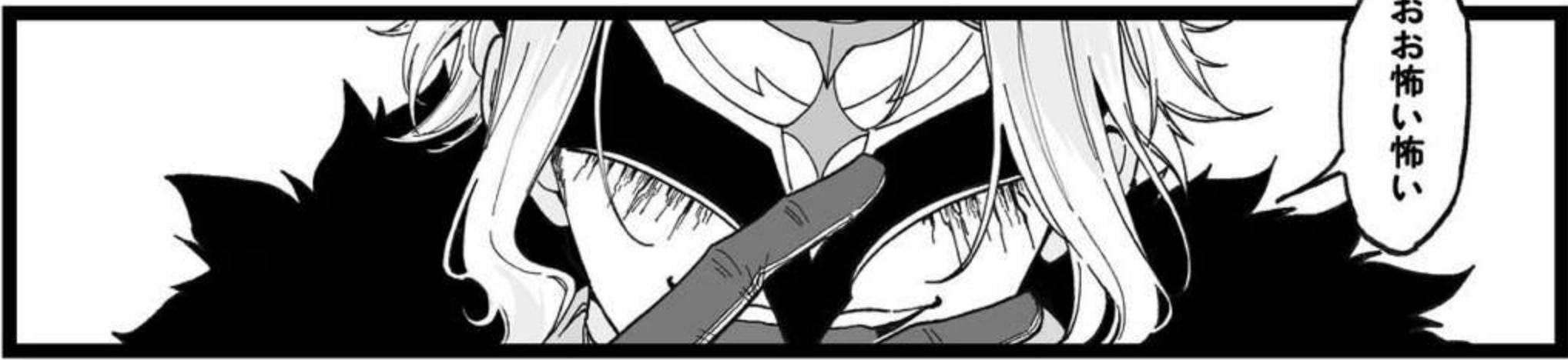
……やっと終わった……？

くそ、何時間経ったんだ……

やあ召使 元気そうで何よりだ
少し急だが次の実験をしてもらおうじゃないか

ふざけやがって
覚えてろよ！





おお怖い怖い



そのだらしない顔
では説得力がまるでないがな



ようやく「変数」
が到着したみたいだ

ようこそ「変数」様

あとはお楽しみくださいませ

なんの冗談だ貴様
ヒルチャールの暴徒だと…？





は

あ

まさか...いじつと...?

は、放せ!

そんなのが
入るわけ...





400回挿れただけ？

ぶっ

あ

ぶっ

あ

あ

ぶっ

ぶっ

ガッ

!!

ガッ

ガッ



くそっ手足がつか動けない……!

おひ

さだまきたくなさ

おひ

おひ

おひ

おひ

おひ

おひ

おひ

おひ



なぜだ！こんなのが気持ち悪いはずなのに！

あ

あひ

あひ

あの薬のせいだ…



頭が…回らない…

!!

ガッ

ガッ

ガッ

ガッ

変数の投入による
変化が著しく見られます

興奮神経の活発化を確認

薬による催淫活
過敏化が効いています

新しい変数の投入を行います



あぁ

せい何回やったのかわからない...

息が...苦しい...

オッパ

オッパ

あ

オッパ

オッパ

オッパ

オッパ

オッパ

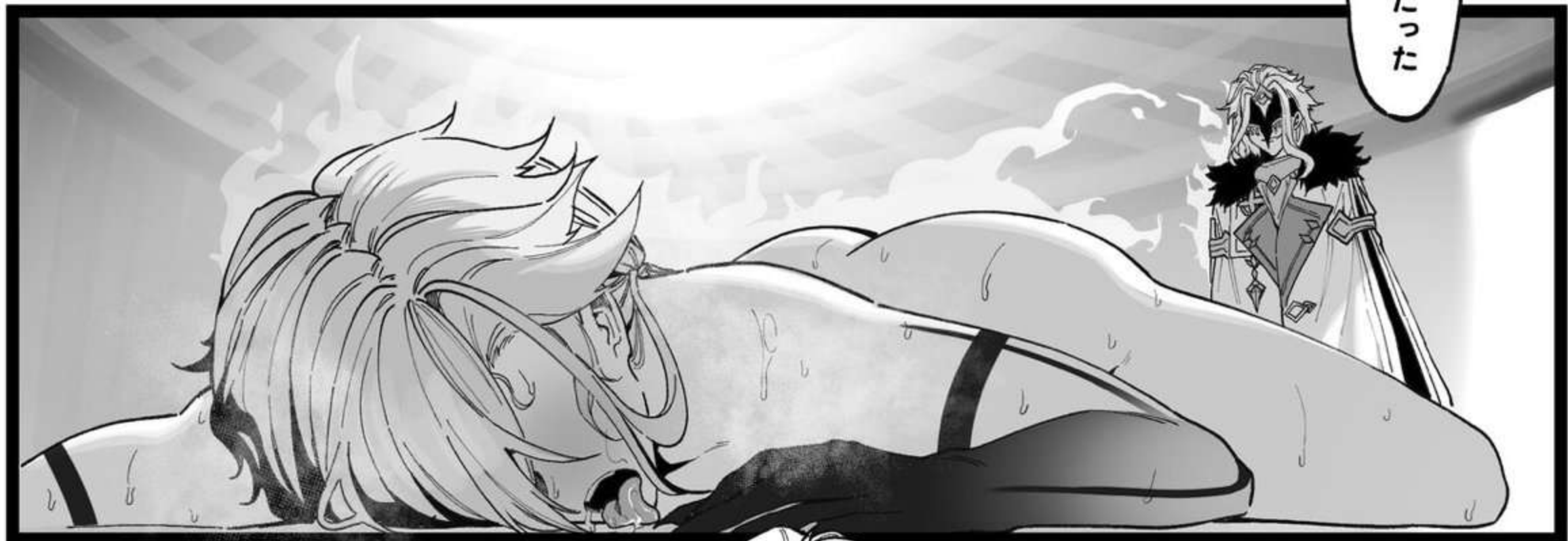
オッパ

オッパ

オッパ



実に有意義な実験だった



本当にね…



これが「愉悦」というものか



だがあいつへの復讐にはまだ程遠い

より多く「知ら」
なければならぬ



次の「被験体」を探すか……

博士の研究 召使編

まずは一言。みなさん遅くなって申し訳ございませんでした！
今回の博士のお話はお楽しみいただけましたか？
ドクターはこれからも本体に復讐をするため
たくさん「愉悦」な実験をお届けしてくれるみたいです！
ぜひ次回もお楽しみに～



Keinv
夢羽 (翻訳)

